

子供の健康安全 ～盛夏に向けて～

R2. 7. 2 碓東小

1学期が延長され、児童は、7月31日まで登校することになりました。
暑さ等の対策について、以下のQ & Aを参考にしてください。



Q 1 登下校中の熱中症が心配です。どのようなことに気を付ければよいでしょうか。

A 1 まずは、日々の体調管理が大切です。しっかり睡眠をとり、朝ご飯を食べて登校できるようご協力ください。また、コロナウィルス感染症対策のマスクですが、登下校中や休み時間は、自分で暑いと感じるときは、はずすように学校では指導しています。

持ち物としては、帽子、水筒、汗ふきタオルを必ず準備してください。登下校中に限り冷感タオルやスカーフ(水で濡らして涼しく感じられるもの)を使用しても構いませんが、紛失のないようにしっかり記名する等、自己管理できるようにしてください。

水筒の中身につきましては、水またはお茶等、保護者の判断にお任せいたします。また、氷の入っている冷たい水をがぶ飲みして、おなかをの調子を崩す児童がいますので、ゆっくり飲むように指導してます。なお、毎日水筒に直接口を付けて中身を飲んでいきますので、水筒を清潔に保つため、洗浄・消毒にもお気を付けください。

Q 2 暑い日差しが続くと、腕などが日焼けし、夜になると痛がります。日焼け止めを塗って学校に行ってもよいでしょうか。

A 2 家を出る前に腕などに日焼け止めを塗っていただいてもかまいませんが、匂いのあるものは、他の児童の集中の妨げになりますので、ご遠慮ください。学校での使用は、医師からの指示がある場合を除き、禁止させていただいております。日焼け止め用のアームガードもありますが、着脱時の手間や紛失等の心配がありますので、ラッシュガードのような薄手の長袖の上着で対応してください。

また、登下校時に日傘をさすことも考えられますが、視界が妨げられたり、周囲の児童に傘の先が当たったりしますので、使用に関しては十分に注意する必要があります。使用する場合は、お子さんに周囲に気を付ける等、安全指導をしてください。

Q 3 虫に刺されると大きく赤く腫れてしまうので、学校に虫除けスプレーを持たせてもよいでしょうか。

A 3 虫除けスプレー等は、家を出る前にご家庭で処置してください。医師からの指示がある場合を除き、学校での使用は禁止させていただいております。また、虫除けのブレスレット等も運動の妨げ、他の児童の集中の妨げ(匂いやアクセサリ的要素)になりますので学校での使用はご遠慮ください。

また、虫に刺された際の「かゆみ止め」ですが、紛失のないようにしっかり記名する等、自己管理の上、学校に持参して頂いても構いません。ただし、持参したかゆみ止めの塗布等は、他の児童が誤って使用してしまう恐れ等がありますので、「休み時間に保健室で行う」のみに限定させていただきます。